

令和3年2月25日

## 令和2年度「アーティスト・イン・レジデンス事業」オンライン・シンポジウムのご案内

今年度、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な移動制限は、国内外におけるアーティストの移動を前提としたプログラムを実施するアーティスト・イン・レジデンス(AIR)に、深刻な影響を与えました。

しかしながら、このような状況下においても、AIR活動を継続するため、ICT等を活用した新たなAIRプログラムを実施するなど、様々な対応と変化もみられました。

こうしたことを踏まえ、コロナ禍以降の事業継続に有益な情報の交換と、更なる国内のAIR実施団体のネットワークの拡充・強化を目的としたオンライン・シンポジウムを開催します。

本シンポジウムは、文化庁の「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」の採択団体をはじめとする全国のAIR実施団体が、コロナ禍でそれぞれがどのように対応してきたのか、その試行錯誤と取組、考えを共有することで、次年度以降もAIR活動を発展させていくための活発な意見交換の場とするものです。

なお、これらは国内のAIR実施団体のネットワークであるAIR\_Jと連携して記録することで、AIRの今の様子を広く共有します。

### 概要

日時: 令和3年3月18日(木) 午後1時~4時(終了予定)

実施方法: オンライン(ウェブ会議アプリケーション ZOOM)

目的: 国内のAIR実施団体が新型コロナウイルス感染拡大により直面した事業実施上の課題と、その対応策等を共有することによって、今後のAIR活動の更なる発展を目指し、AIR実施団体のネットワークの拡充と強化を図る。

対象:

- 参加者: 「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」採択団体をはじめとする全国のAIR実施団体(30団体程度 \*先着順)
  - 活動報告スライド及びアンケートの提出が必要です。
  - 各団体1名のみが参加できます。
- 聴講者: その他AIR事業を行う全国の団体、AIRプログラムに参加したアーティスト、AIR事業に関心のある方(団体個人問わず40名程度 \*先着順)

主催: 文化庁 共催: 京都市

運営事務局: 京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ [エイト/AIT]

広報協力: AIR\_J、舞台芸術AIR研究会、AIR Network Japan

## 開催内容(変更の場合があります)

### (1) 事前配信

※シンポジウムの事前資料としてウェブサイト上で配信(シンポジウム終了後に一般公開)しますので、参加者は事前にご覧ください。配信開始日はメールで別途ご連絡します。

AIR\_J <https://air-j.info/>

- AIR 活動報告  
AIR 実施団体の今年度の活動内容をスライドで共有します。
- アーティスト・インタビュー  
採択事業に参加したアーティストのインタビューを動画やテキストで共有します。

### (2) オンライン・シンポジウム 開始 13:00 (受付開始 12:30)

参加:採択団体をはじめとした AIR 実施団体

聴講: AIR プログラムに参加したアーティスト、AIR 事業に関心のある方

(敬称略)

- 地方公共団体とAIR実施団体との連携事例の紹介トーク(60分)  
タイトル「レジデンスとレジリエンス」
  - スピーカー:須崎充博(伊勢市 産業観光部 部長)、森純平(PARADISE AIR ディレクター)
  - モデレーター:長谷川新(PARADISE AIR ゲストキュレーター)
- 意見交換(60分)\*ZOOM ブレイクアウト機能を使用。聴講者は任意のグループを聴講できます。  
進行:若林朋子(プロジェクト・コーディネーター、立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科特任准教授)
  - グループ 1 ファシリテーター:小田井真美(さっぽろ天神山アートスタジオ AIR ディレクター)
  - グループ 2 ファシリテーター:日沼禎子(KESEN AIR プログラムディレクター、女子美術大学教授)
  - グループ 3 ファシリテーター:稲村太郎((公財)セゾン文化財団プログラムオフィサー)
  - グループ 4 ファシリテーター:若林朋子
- 全体まとめ(45分)  
終了 16:00(予定)

---

[参加・聴講申込方法]\*先着順(定員になり次第、受付を終了いたします)

○参加希望団体

件名を「オンライン・シンポジウム参加希望」として、団体名・お名前・ご連絡先電話番号を記載の上、運営事務局まで E メールをお送りください。受領次第、Google フォームのリンクをお送りしますので、そちらからお申し込みください。

E-mail: [airj.office@gmail.com](mailto:airj.office@gmail.com)

○聴講希望の団体と個人の方

次の URL より直接お申し込みください。

聴講希望者用 URL: <https://forms.gle/rActqhzL7wqXc6RV8>

締め切り: 令和3年3月5日(金) 23:59

### 参加希望団体の方へ

[事前配信についてのお願い]

当日は、幅広いトピックについてディスカッションを行う時間を最大限に設けるため、活動報告は事前配信します。参加団体は、以下の活動報告スライドの作成にご協力ください。

締め切り: 令和3年3月9日(火)

送付先: [airj.office@gmail.com](mailto:airj.office@gmail.com)

[活動報告スライド]

内容: 令和2年度のコロナ禍における AIR 事業動報告

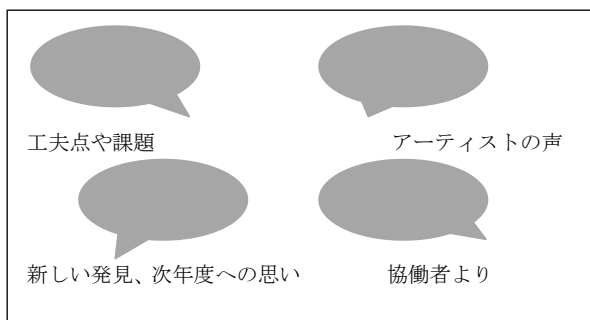
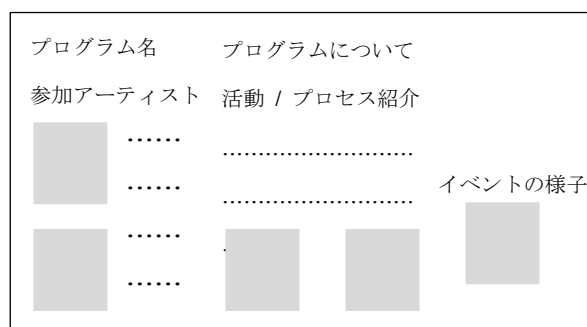
枚数: 表紙+2 (A4 横向き PDF 形式、背景・写真・テキスト・リンクなど自由に使用可、2MB 以下)

備考: 団体名と(あれば)ロゴを記載した1枚を表紙にして、計3ページのPDF形式に変換

トピック: 次の観点を踏まえてスライドをご作成ください

1. 本年度実施した(する)移動を伴う/伴わない(ICT等活用)AIRプログラムの内容  
※当初の計画と状況に対応した変更(があれば)等の実施内容を記載してください。
2. 移動制限が AIR にもたらした課題や可能性として感じたこと

(例)京都芸術センター



**問合せ先**

「アーティスト・イン・レジデンス事業」オンライン・シンポジウム 事務局(京都芸術センター内)

TEL: 075-213-1000

お問い合わせは以下のメールアドレスまで

E-mail: [airj.office@gmail.com](mailto:airj.office@gmail.com) (担当: 勝治、志村、東海林)